

チームビルディングとモチベーションアップ

業界をリードするチームは、単なる個々の力ではなく、協力と結集によって成り立っています。当研修プログラムでは、様々な業界におけるモチベーションの現状や、離職の原因に焦点を当て、チームビルディングとモチベーション向上の重要性を探求します。



各セッションでは、チーム成立の3要件、チームで働く意義、そして現実的な問題解決のための演習やゲームを通じて、参加者の洞察力を高めます。モチベーション理論や褒める・叱るといった関連するスキルを磨き、双方向のコミュニケーションを強化します。

また、叱る方法やアンガーマネジメントの理解も重視し、効果的なフィードバックや調整手法の学びを提供します。最後の総合演習では、チームの発展段階における各人の役割を観察し、受講者同士がフィードバックを行います。

そして、自己成長のための実践的な指針を示し、研修成果の共有を促進します。受講者が研修で得た知識とスキルを現場に持ち帰り、それを積極的に活用するためのサポートも提供しています。

このプログラムは、多様な業界におけるチーム力強化とモチベーション向上のための包括的な研修であり、受講者が個人レベルでの成長を実感できると同時に、組織全体の成果にも寄与できるものとなっています。

コース詳細	
研修講座コード	PS026
受講料	¥55,000
開催予定	2日間(12時間) 2026-10-26(月)～2026-10-27(火)
開講時間	9:30～16:30 (お昼休み 基本12:00から13:00まで)
前提知識	
対象者	チーム運営能力を必要としている方、今後必要とされる方
到達目標	<ul style="list-style-type: none">チームの混乱期を歓迎できる。メンバーの褒め方を7つ以上使い分けられる。モチベーション理論について基礎的な知識を身につけ他者に説明できる
講師	セイ・コンサルティング・グループ株式会社 田渕真理子
備考	

<p>研修内容</p>	<p><1日目></p> <p>◎オリエンテーション【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT業界におけるモチベーションの現状 ・IT業界を去る人たち 3つの避けられる原因 <p>1. チームビルディングとは【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) チーム成立の3要件 (2) 我々はなぜチームで働くのか? (3) 「UFO着陸ゲーム」による問題提起 (4) 講師フィードバック (5) 気づきの獲得 <p>2. チームのコミュニケーション【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) フォロワーシップ (2) 「Yes」だけでは生きていけない (3) チームの衝突は歓迎すべき? (4) 「伝言メモゲーム」による問題提起 (5) 確実な報・連・相のためにあなたは <p>3. モチベーション理論【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 不満を解消するには? (2) 欲求のレベルを見極める (3) 人が動機づけされる仕組み <p>4. 褒める【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) あなたはなぜ褒めないのか? (2) 良い褒め方 7箇条+α (3) 「アゲアゲモチベーションゲーム」 <p><2日目></p> <p>5. 叱る【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「叱る」と「怒る」はどう違う? (2) 怒られすぎると人は... (3) アンガーマネジメント (4) 悪い叱り方 7箇条 (5) 良い叱り方 3ステップ (6) 謝り方、ねぎらい方 <p>6. アンガーマネジメント【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) エリスのABC理論 <p>7. 総合演習【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「領土拡大ゲーム」 ・受講者からのフィードバック <p>リーダーシップとコミュニケーション、チームの発展段階における各人の役割について観察を元にフィードバックし合います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師コメント <p>◎総まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己成長のための指針 <p>～研修成果お持ち帰りシートの記入と全員発表</p> <p>※進捗状況により変更となる場合があります。</p>
--------------------	---

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700